

利用者の声

当センターの能力開発セミナーをご利用いただいた企業さまにご感想をお聞きしました！



第一高周波工業株式会社

技術部生産技術部機械設計室長

櫻木 祐司さんにお話を伺いました。



当社は、1950年に現在の北九州市黒崎を創業の地とし、高周波誘導加熱技術のパイオニアとして、鉄道軌条(レール)の焼入れや熱間塑性加工による鋼管曲げ(ベンディング)などを世界に先駆けて製品化しました。

近年では、食品、自転車、環境、医療、建設といった多岐にわたる分野で、クリーンな高周波誘導加熱技術を応用した数多くの技術開発に取り組み、お客様の課題解決に貢献できるソリューションを提供しています。世界の基幹産業を支える「ホット」な企業をめざしています。

生産技術部は関東と九州に拠点を置き、主に高周波誘導加熱技術のノウハウを活かした自社の生産設備の開発・設計・計画をおこなっています。専門知識と経験が不可欠であるため、業務がどうしてもベテラン社員に集中してしまう傾向があります。ベテラン社員が日々業務に追われているなかで、蓄積された技術をいかに若手社員に継承するかが課題となっていました。

そこで、ポリテクセンター飯塚様から「オーダーセミナー」のご提案をいただき、講師の方と相談しながら当社の状況に合わせた教育計画を立てました。

技術継承を円滑におこない業務の平準化・効率化ができるることを目的とし、必要な知識・技能の習得とアップデートを主要なテーマとしました。若手もベテランも成長できるカリキュラムを中期計画で進めています。

「オーダーセミナー」では、受講者の理解度に合わせて適宜ペースの調整や内容の深掘りをしていただいている。また、若手からベテランまで一緒に同じ内容を学ぶことで技術的なコミュニケーションがとりやすくなりました。



直方 Office

受講者の感想

コース名: 實践機械製図(機械要素編)、2次元CADによる機械製図技術、切削加工を考慮した機械設計製図、公差設計技術

無意識に使っていた公式の成立ちや意味がわかりました。
業務に活かせる便利なCADコマンドを学ぶことができました。



「若手社員」

最新のJIS規格や、設計において考慮すべき重要なポイントを再確認でき知識をアップデートすることができました。



「ベテラン社員」

会社概要

DHF 第一高周波工業株式会社

住 所: 福岡県直方市上頓野4711-49

設 立: 1950年7月18日 資本金: 6億775万円 従業員数: 500名

事業所: 東京(本社)、神奈川、千葉、関西、北九州、長崎、海外

事業内容: 「高周波誘導加熱」技術を用いた

金属加工および装置の設計・製作・販売

WEBSITE: <https://dhp.co.jp/>

誘導加熱の用途



鋼管曲げ装置



産業のあらゆる場面で使われています。